

## 指定管理者総合評価シート

### 1 施設の概要

施設名	豊岡市立湯の原温泉オートキャンプ場		所在地	豊岡市日高町羽尻1510番地
設置目的	地域資源を活用し、都市住民と地域住民との交流により農林業の活性化を図り、もって住民の福祉の向上に資する。			設置年月日 1998年7月10日
選考方法	公募	豊岡市公共施設再編計画における施設の方向性 第1期計画期間（2016年度～2025年度）		譲渡・廃止

### 2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	アドバンス株式会社	指定期間	2021年4月1日から2026年3月31日	
指定管理業務の内容	(1) 地域資源を活用し、都市住民と地域住民と交流等の活動の支援に関する事業に係る業務 (2) 前号の活動のためにオートキャンプ場の施設を使用させること及びその制限に関する業務 (3) 前2号に掲げるもののほか、オートキャンプ場の目的を達成するために必要な事業 (4) オートキャンプ場の維持管理に関する業務 (5) 上記のほか、市長が定める業務	指定管理料(千円)		なし

### 3 総合評価

#### (1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記の判断理由や具体的な内容)

日常管理のほか、施設修繕等についても可能な限り自力で対応し、利用者の動向やニーズを把握して積極的に現場へフィードバックする姿勢・努力は評価できる。

また地域活性化のため、地元地区との連携・協力や経済的貢献を積極的に行っており、厚い信頼関係を構築している。

#### (2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

施設が老朽化し修繕箇所も増加傾向にあるため、営業休止に繋がるような不具合・故障等のリスクに不安がある。

#### (3) 指定管理者制度継続の検討

指定管理者制度を継続する。
○ 指定管理者制度による運用の見直しを検討する。若しくは検討中である。

(上記の判断理由や具体的な内容)

当該キャンプ場は収益性があり地域の活性化に貢献しており、またその管理を通じて森林地の保全にも寄与していることから、今後も施設が継続されることが必要である。

しかしながら、施設の老朽化が著しく、修繕費の負担が大きくなっている現状ではあるが、今後は、民間に施設を貸し付け、民間の創意工夫により施設を維持したい。

#### (4) 指定管理者制度評価委員会の意見

2025年度をもって指定管理者制度による管理運営は終了とするが、民間への貸し付けに向けて、地元との調整や契約手続きについて協議していくこと。